第1回 西川流域水害対策協議会 議事概要

日 時：2025年3月24日(月)15:00～
場 所：日高総合庁舎 別館2階 大会議室

1. 開会

あいさつ（福本県土整備部長）

2. 出席者紹介

出席者名簿の通り

3. 西川流域水害対策協議会の規約について

資料1の内容について事務局より説明し、「異議なし」で了承された。

4. 議 事

(1) 協議会の進め方について

資料2の内容について事務局より説明し、「異議なし」で了承された。

(2) 西川流域水害対策計画（素案）について

資料3の内容について事務局より説明。素案に対しての意見はなかった。

主な発言内容は下記の通り。

◎発言概要

<三浦御坊市長>

- ◆特定都市河川については、2024年3月に実施された準備会にて、住民側への丁寧な説明をお願いしており、その後2024年7月に説明会を実施いただき、特定都市河川流域での規制内容について、一定の理解は得られたと考えているが、まだまだ周知不足であるとの意見も頂いており、引き続き本取組みに対する住民への協力依頼をお願いする。
⇒県としても、今後あらゆる機会を通じて流域治水の趣旨をご理解いただけるような広報に努めたいと考えている。（事務局）
- ◆西川の支川整備も進められているが、地域住民は一日でも早い浸水被害の解消を望んでおり、特定都市河川の指定を受けて更なる整備を進めてもらえれば嬉しい。
- ◆計画における河川整備が完了した場合でも、内水氾濫の可能性は残るということで、本市としてもハザードマップの作成等、有効な手立てがないか検討して参りたい。

<藪内美浜町長>

- ◆本町においては、河川改修や圃場整備の計画を進めていただいております、早期の整備を希望するとともに、関係部局の枠を超えた流域治水対策の推進、流域自治体の協働をお願いしたい。

<松本日高町長>

- ◆本町では、2025年6月2日に発生した線状降水帯による豪雨により西川で越水が発生。
- ◆越水により堤防が細くなったのではないかと、また今後同様の大雨が降った場合、どのように対応できるのかということが一番心配しているところ。
⇒県としてはまずはどのような状況かを確認させていただき、堤防の点検や巡視、また浚渫等も含めた維持管理というものをしっかりと実施していきたいと考えている。
(事務局)
- ◆今後、協議会として進めていくにあたり、現実的にそのような状況をしっかりと把握していただきたい。

<久留米日高川町長>

- ◆本町では堂閉川、道成寺周辺が出水時は最もひどい状況になるが、計画していただいている河川整備を実施していただければ良くなっていくと住民の皆さんも大変喜ばれている。
- ◆過去に大規模な水害があった江川でも河川整備完了後、大規模な水害には遭っておらず、西川流域についても、同様に計画を進めていけばずいぶんと良くなるというふうに期待している。
- ◆流域の自治体として努力していくので今後ともよろしく願います。

<小路日高振興局長>

- ◆ため池の治水利用や水田貯留等、建設部の範囲を超えて幅広に対応しなければならない。
- ◆振興局としても、みんなで一生懸命やっていく必要があるなというふうに感じている。

<福本県土整備部長>

- ◆流域水害対策計画の策定は、県としても初めての試みであり、今後国や他府県のいい事例を取り入れながら、流域全体を視野に入れた対策を検討していきたい。
- ◆御坊市長からも話があった通り、特定都市河川に指定をして、今年1月から流域内での一定規模以上の開発行為に対して、雨水の流出抑制対策をお願いする制度がスタートしている。
- ◆西川流域の住民の将来にわたる安全安心にとって重要な取り組みであるので、構成機関の皆様におかれては、制度の目的や流域治水の趣旨について丁寧な説明をお願いするとともに、県としても周知をしっかりとしていきたい。

4. 閉会

あいさつ（小路日高振興局長）